

H28 年度作成「庄内町私の安心ネットワーク」

(緊急連絡先一覧表)の活用について

【対象者】 在宅で一人暮らし高齢者・高齢者世帯・障がい者と高齢者のみの世帯等

【使用方法】・対象者に、民生委員や、集落の役員、ケアマネから渡していただく。所定の内容を記載して電話の脇に貼っておき、いつでも見えるようにしておきます。
(貼れない場合は電話の下に透明なファイルに入れて置くと良いようです。)
・持病がある場合は、救急キット(町ですすめている、プラスチックの筒に医療情報をまとめておき冷蔵庫に入れておくもの)と合わせてすすめていただく事が望ましいです。
・関係者と情報共有することを、御本人から了解いただき、署名、捺印をいただくようにしましょう。御自宅のみに貼っておくのであれば署名、捺印は不要です。
・ケアマネや介護サービス事業所に対しては、地域包括支援センターの方から、周知、活用をお願いしていきます。

【効果】 ①本人が困った時に、どこに連絡をすれば良いかわかります。
②緊急時連絡先にスムーズに連絡する事ができます。
③万一、救急車を呼ばなければならない時にも慌てずに電話する事が出来ます。(救急隊から氏名、住所、電話番号、生年月日を確認されます)。
④いっつき避難場所、広域避難場所を記入する事により災害時にどこに安否を報告すれば良いか、避難することになるのか、お互いに普段から把握する事ができます。(ケアマネが利用者を探す時に助かります)
⑤集落で災害時避難行動要支援者として登録されており、避難支援者を決めている場合は一緒に記載する事で普段からの関係作りに役立ちます。
⑥介護サービス等を利用している場合は、利用曜日も書き込むことで、不在となる曜日を関係者に周知できます。

【その他】 この表の作成は強制ではありません、希望者に渡していただいでご活用願います。自分で記載ができない方にはお手伝い願います。御親族が遠方にいる方については、帰省した際におすすめて、作成していただき、貼っていただくように声かけ願います。

御本人の了解を得て、関係者にも渡しておき、いざという時スムーズに連絡を取り合う事ができるようにしておきましょう。

なお、「私の安心ネットワーク」の作成は、他市町村や社会福祉協議会等の取り組みを参考にさせていただき、庄内町の地域見守り会議等で出た意見を元に作成したものです。

(裏面に活用例があります。ご覧下さい。)

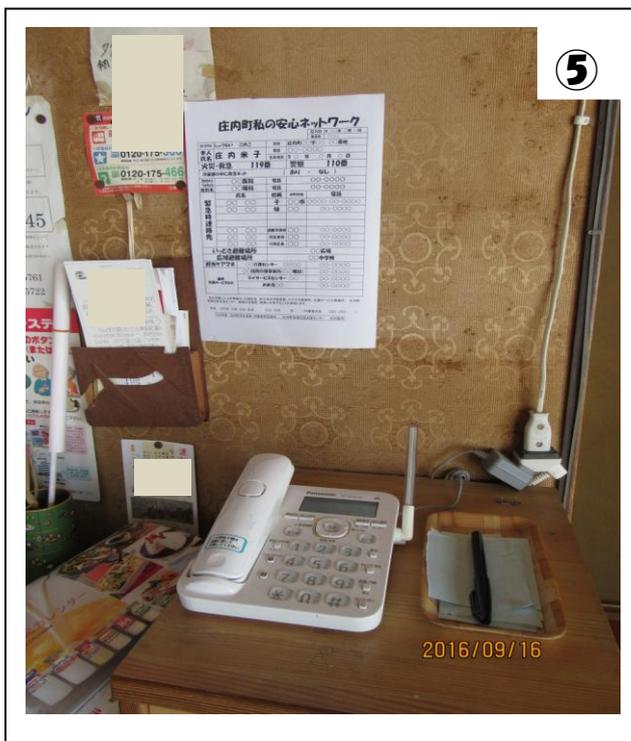
活用例のご紹介 Kさん宅



写真①②③ 緊急時に備えて、民生委員さんから勧め
ていただいた救急キット(保険証のコピー、顔写真、薬
の説明書)を冷蔵庫に入れてあります。薬などに変更が
あった場合は新しいものと交換しています。



写真④⑤ いざという時にすぐ連絡できるように、「庄
内町私の安心ネットワーク」を電話の近くに準備して
います。貼れない場合は電話の下に透明なファイルに
入れておくと良いようです。



作成 庄内町民生委員・児童委員協議会
庄内町地域包括支援センター
お問い合わせ先
庄内町地域包括支援センター
45-1030
立川サフセンター 51-2505